

## 賀正



**明けましておめでとうございます。**

昨年は新型コロナの感染拡大で振り回された1年でした。それでも春のトゲソ観察会、夏の親子探検隊、秋の生息数調査と例年の活動ができました。また、新事業として「夏の冒険塾」に取り組むことができました。

理事一同、これからもトゲソの保全について活動を進めて参ります。どうぞ、今年も宜しくお願い致します。

1月1日 ■五泉トゲソの会 理事一同

## 1、各小学校の総合学習のお手伝い 8月～9月

川東小(8/27) 南小学校(9/9)・村松小学校(9/10) 他



☆8月～9月にかけて、各小学校の2学期総合学習支援を行いました。2学期は、川や水の学習や調べとまとめをつくる学習となります。8月に1回、9月に7回の支援を行いました。

◆川東小学校—8月27日、学校の前に流れている「新江川」で生き物調査を行いました。まず、川の透視度、CODを計測しました。その後、川に入りトゲソ、ヤリタナゴモクヅカニなどを見つけました。生き物調査後はビオトープに捕れた魚を放流し楽しい授業を終えました。

◆南小学校—9月9日、校内にあるビオトープの「トゲソ生息数調査」を行いました。これは、15年間も続けている大事な調査です。ビオトープにトゲソが何匹いるかを調べる学習です。トゲソは71匹(大15・中42・小23匹)当日は、この他に水草の種類についてお話しをしました。

◆村松小学校—毎年、学校脇の滝谷川での水生昆虫から水質を調べています。今年で8年目となります。9月10日に実施いたしました。調査では水質階級Ⅱの「ややかきれいな水」と判定されました。

◆その他、9月中の総合学習支援は、上記の他に4回お手伝いをいたしました。

9月 7日/川東小学校4年生—水の浄化実験

9月13日/大蒲原小学校4年生—能代川の生き物調べ

9月14日/川東小学校2年生—ザリガニ捕り

9月16日/村松小学校4年生—水の浄化実験

▲写真上段：川東小学校 新江川の水質調べと生き物調査

中段：南小学校のビオトープ「トゲソの生息数調べ」 下段：村松小学校の滝谷川水生昆虫調べ

## 2、21回目のトゲソの生息数調査を実施しました(10月10日)



### 事前の草刈りに郵便局長会さんか手伝い

10月2日、下越南地区郵便局長会の皆さんが土堀の生息調査水路の事前準備として草刈りに来てくれました。

これは、生息調査がスムーズに進めるため伸びた草を事前に刈り取りして準備するものです。天候も晴れて、大勢で草刈りをしていただきました。大変ありがとうございました。

### ■ 新津高校・新潟大学・専門学校生さん - 若い力に助けられて



右 上 / 土堀の調査  
左 上 / 開会の作業指導  
下 / フクドジョウ見つか  
下 / 若い力の応援

◆トゲソの生息調査が10月10日(日曜日)に行われました。今年は21回目の調査でした。幸い天候は、時々青空が見える日となり調査ができました。60名近い方から手伝いに来ていただきました。

特に、今年は若い方が手伝いに来ていただきました。新津高校の生徒さん、新潟大学の皆さん、日本自然環境専門学校(現 新潟県立自然環境専門学校)の学生さん、それに下越郵便局長さんの皆さんが草刈りに引き続き応援に来ていただきました。

本来は、作業後のお昼は昼食を食べていただき交流をしておりましたが、コロナ感染防止のため作業終了後、解散いたしました。

生息結果は、土堀地区で12個体、猿和田地区で185個体を確認しました。土堀地区は激減で心配の結果となりました。その他に、昨年に続きフクドジョウ(国内外来種)が1個体見つかりました。湧水は冬に温かいため、珍しい「イワナ」も1個体が入りこんでいました。

場所/年	2001年	2008年	2015年	2016年	2020年	2021年	増減
土堀水路	176	1,598	153	125	119	12	▲107
猿和田水路	156	179	232	92	121	185	+64

### 3、新施設ラポルテで生涯学習フェスタに展示参加(10月17日)

◆ 10月17日に生涯学習フェスティバルが開かれました。今年は、新しい新施設「ラポルテ」で展示、発表を行いました。

フェスティバルは市内で活動する生涯学習団体が、1年間の学習成果を発表、音楽、展示、販売などで紹介するものです。トゲソの会は1回目から参加しています。

トゲソの会は例年のおとりトゲソの水槽展示、パネル展示、昔の道具販売、「お魚釣りプール」を設けました。

お魚釣りプールは子ども向けに点数のついた淡水魚の絵の模型をフックで釣りあげます。

外来種はマイナイス、絶滅危惧種のトゲソなどは点数が高く設定しています。5種類の魚を釣り上げてもらい、その点数で「景品(おかし)」がでます。夢中となった児童もいました。

少しでも希少種の魚の名前を覚えていただきたいと企画しました。結構、低学年の子どもには人気がありました。



▲ラポルテで生涯フェスタに参加

### 4、村松小発表会(10/24)・五泉小修学旅行訪問(11月11日)



◆村松小学校 4年生の総合学習発表会に招待されました。村松小にはトゲソと水の学習に5回訪れました。

その成果が全校生徒の見守る中で発表されました。水を汚しているのは、自分達一人ひとりであること、そのため3R(リサイクル・リデュース・リユース)を実践していくことが提案されました。音楽を交えて素晴らしい発表でした。



◆五泉小学校はコロナの影響で市外の修学旅行が中止となりました。その代わりに市内拠点の訪問と温泉宿泊が行われました。

坂田家には、5人の生徒が見学を訪れました。

トゲソの会は何を目指して活動しているのか、を説明しました。併せて坂田家の文化財と環境に優しい木による漆器を見てもらいました。多少でも自然と昔の暮らしに触れていただけたでしょうか。

### 5、五泉で生物多様性シンポジウムが開かれる(12月19日)

◆12月29日に生物多様性シンポジウム2021が五泉市総合会館で開催されました。今年は、阿賀野川のウチダザリガニやフクドジョウなどがテーマでした。



そこで、福島と新潟の中間地である五泉市が会場となりました。五泉トゲソの会では、生物多様性ネットワーク新潟さんに参加しているので、お手伝いをさせていただきました。

当日は、初雪であいにくの寒い日となりました。中には東京や長野などの参加もあり70名ほどとなりました。

パネルディスカッションでは、ウチダザリガニの現状分布と防除がテーマでした。防除の方法は、やはり食べる以外ないようです。フランスやアメリカでは美味しい料理に変身しています。

トゲソの生息地にもフクドジョウが見つかり脅威が迫っています。外来種の問題は『いつのまにか…増えた?』となります。その気づいた時は遅いので、日頃より気をつけていきたいものです。



▲外来種をテーマにシンポジウム

## 6、湧水小屋募金 10,689 円の寄付をいただきました。(12月26日)



- ◆ 12月26日に再設置したトゲソの募金箱を開けました。「どばしっこ清水」の募金箱は5月末に盗難にあって心配していました。募金箱は9月1日からいろいろな防犯対策を講じて再設置をしました。そして、12月24日に無事開けることができました。

ありがとうございました。温かな募金をたくさんいただくことができました。悪意に負けず、善意を信じてきました。

募金の中には「お水取り御礼」と書かれた募金が入っているものもありました。

集計したところ、合計で10,689円の善意をいただきました。本当に、感謝を申し上げます。これからも、募金箱の管理をしっかりして、トゲソの活動や湧水小屋の維持管理に使わせていただきます。

- ◆ なお、警察署より盗んだ犯人が逮捕されたと連絡がありました。



### ■【トゲソの豆知識】イバラトミヨの名称が変わり「トミヨ属淡水型」となりました。



- ◆ 私たちにはトゲソを「イバラトミヨ(和名)」であると言ってきました。このたび学会では今度「トミヨ属淡水型」という名称に変更となりました。イバラトミヨは鱗板の形が不連続か連続かによってトミヨと分かれていました。ところが、遺伝子的には同じ種であることが解析され、同一の「トミヨ属淡水型」という呼び名になったのです。

その結果、日本産トミヨ属魚類はエゾトミヨ、トミヨ汽水型、淡水型雄物型、ムサシトミヨ(トミヨ属淡水型の一種)と分類されることになりました。これからは、この名前を使っていきます。

【今後の日程】3月27日(日)9時半～12時 トゲソの生息地土堀清掃活動

#### 特定非営利活動法人 五泉トゲソの会

- 事務所 〒959-1643 五泉市土堀295番地 ※スタッフは月・金午後在宅  
電話・FAX 0250-47-4440 メール:togeso@jewel.ocn.ne.jp
- 理事長 中村吉則 〒956-0862 新潟市秋葉区新町2丁目8-10-1  
電話・FAX 0250-22-0271 メール:togeso@beige.plala.or.jp
- ホームページ <https://togeso.web.fc2.com/index.html>  
フェイスブック <https://www.facebook.com/togeso>

